

Department's Profile

学科の紹介

広い研究領域に
全て専任の研究者を揃えています。

教授

山内 博之

Hiroyuki Yamauchi



専門分野／専攻
日本語教育

主要著作・論文
ロールプレイで学ぶ中級から上級への日本語会話

教授

福嶋 健伸

Takenobu Fukushima



専門分野／専攻
日本語学／国語教育

主要著作・論文
中世末期日本語の～ウ・～ウズ(ル)と動詞基本形
—～テイルを含めた体系的視点からの考察—

教授 図書館長／文芸資料研究所長

佐藤 悟

Satoru Sato



専門分野／専攻
日本近世文学

主要著作・論文
名主改の創始—ロシア船侵攻の文学に与えた
影響について

教授 学生総合支援センター長・学生部長

池田 三枝子

Mieko Ikeda



専門分野／専攻
上代文学(万葉集)

主要著作・論文
平城京—歌表現と政治理念—

教授

棚田 輝嘉

Teruyoshi Tanada



専門分野／専攻
日本近代文学

主要著作・論文
雨の物語—一葉日記における天気記述を巡って—

教授 学科主任／専攻主任

大橋 直義

Naoyoshi Oohashi



専門分野／専攻
日本中世文学・文献学

主要著作・論文
転形期の歴史叙述—縁起 巡礼、その空間と物語—

教授

田中 靖彦

Yasuhiko Tanaka



専門分野／専攻
三国志・中国文学

主要著作・論文
中国知識人の三国志像

教授

大原 祐治

Yuji Ohara



専門分野／専攻
日本近代文学

主要著作・論文
戯作者の命脈—坂口安吾の文学精神

教授

ブルナルカーシュ

Bruna Lukas



専門分野／専攻
日本近代文学

主要著作・論文
日本近代文学にみる「トスカ」
—文学概念、そして、文学表現の軌跡を辿って—

准教授

舟見 一哉

Kazuya Funami



専門分野／専攻
和歌文学・中古中世文学・
書誌学

主要著作・論文
清輔本『拾遺和歌集』の残痕—定家本の生成に及ぶ—

専任講師

山田 里奈

Rina Yamada



専門分野／専攻
日本語学

主要著作・論文
尊敬表現形式「お(ご)～になる」系の使用
—江戸末期から明治20年代まで—

助教

軽部 利恵

Rie Karube



専門分野／専攻
日本語学(文字・表記)

主要著作・論文
萬葉集の「跡」字
—上代特殊仮名遣いと訓仮名をめぐって

国文学科卒業生の
わたしたちがサポートします!

助手

手戸 優希

Yuki Teto

助手

河西 美穂

Miho Kasai

「実践入門セミナー」～大学で学ぶ、ということ学ぶ～

大学での学びは、中学や高校までのものとは大きく変わります。試験があるのはもちろんですが、レポートを提出しなければならなかったり、授業で演習発表をしなければならなかったり、授業の進め方も全然違います。そのため、実際に大学の授業を受けてみて「これで、4年間やってゆけるのかな…?」と不安になってしまうかもしれません。このような不安を解消するために、国文学科を含め、実践女子大学では、1年生の最初の半期に「実践入門セミナー」という授業を設けています。これは、大学で勉強するための技術や考え方を学び、4年間の大学生活をより実り多いものとするためのものです。



Essential Courses

主要科目

1年次には、日本語やそれを書き記す文字、背景にある思想や歴史について広く学びます。2・3年次には自分の興味や目的に応じて勉強したい分野を選び、より専門的な知識・理解や能力を身につけます。4年次には大学生活の総まとめとして卒業論文を作成します。

上代文学

池田 三枝子

奈良時代以前の文学 —『古事記』『日本書紀』の神話・伝承、『万葉集』の歌など

上代文学には、日本古来の呪術的な要素と、当時最高の先進国であった中国から伝わった美的な要素とが複雑に混じり合っています。例えば、大嘗祭(天皇の代替わりに行われる儀式)は天皇が新穀(その年に収穫した米)を神と共に飲食する呪術的な祭祀に基づいており、その起源は『古事記』の神話に描かれています。一方、元号「令和」の出典となった『万葉集』の「梅花歌三十二首」には、中国から渡来した植物として雪と見紛うような白梅が美的に詠まれています。現代とは異なる古代の信仰・思想・生活に理解を深め、現代を生きる私たちにも通じる感情や慣習を見出して日本文化の本質に迫ることができるのが、上代文学を読み解くおもしろさです。



漢文学

田中 靖彦

中国における三国志イメージの変遷の歴史 など

長い中国の歴史の中でも、三国時代は多くの人々の興味を惹いてきました。そして、多くの人々に愛され、語られてきたがゆえに、三国時代に対する言説は、時代の流れの中で大きな変遷を遂げています。たとえば、現在日本でも中国でも天才軍師というイメージが強い諸葛亮(字は孔明)は、歴史書『三国志』では「臨機応変の軍略は得意ではなかったのではないか」と書かれています。また、現在では神様として横浜中華街でも祭られ、武と忠義の名将と讃えられる関羽は、歴史書では「破滅したのは道理である」という辛辣な評価を下されています。では、どのようにして諸葛亮は天才軍師というイメージを獲得し、関羽は神様にまで出世したのでしょうか。このような中国における三国志イメージの編纂を手がかりに、中国における歴史観について、考えてみましょう。



近代文学

ブルナ ルカーシュ

20世紀前半の日本文学／翻訳文学 など

日本文学は日本語で書かれた文学だと思われることが多いですが、日本語で書かれていない日本文学もあります。例えば、『坊っちゃん』や『ころ』などの小説で知られる文豪・夏目漱石は、日本だけではなく中国でも高い評価を得ている漢詩をたくさん作り、また留学で二年ほど滞在したイギリスから帰国してから、英語で数篇の詩を書いています。日本文学は日本人によって書かれているものだと思われることもありますが、リービ英雄(アメリカ)や楊逸(中国)など外国人でありながら日本語で作品を書いている作家もいます。決して「単色」ではなく、他国の文学、言語や文化と様々につながり、多様性に満ち溢れる日本文学の世界と一緒に足を踏み入れましょう。



大学では自分の描くライフスタイルに沿って学ぶ内容を決め、時間割を自分で組みます。そのため、幅広い授業を「共通科目」として用意しています。その他、国文学科として最低限身につけて欲しい知識や技術を「必修科目」あるいは「選択科目」として設定しています。本学科は研究室と学生との距離が近く、勉強をサポートするシステムが整っています。



Graduation Thesis

卒業論文

4年間の学業の総決算として、一定の水準に達した卒業論文をまとめます。その過程でさらに多くを学ぶことになり、そこでの大きな成長は、学士(文学)の学位を取得して卒業する学生にふさわしいものです。自分の力で完成させた時の達成感は、かけがえのないものになるでしょう。

清輔・俊成の〈病み〉の違いに関する試論 —述懐歌の表現の比較を通して—

● 文学部国文学科4年 N・H

卒業論文では、藤原清輔と藤原俊成の述懐歌の表現を分析・比較し、特徴を見出すことで詠みかたの差異を明らかにしました。述懐歌とは、身の沈淪を嘆いた歌のことです。二次次に『清輔集』の述懐歌を読み、人生を嘆いている人が昔からいたのだと感動したことがテーマを選んだきっかけです。清輔・俊成それぞれの述懐歌を「景物と自己の同化・対比」「願望と関係のある助詞・助動詞の使用」「身」の詠みかた」という三つの観点から、歌の語や歌の意味を分析し特定の表現の数及び割合を比較することで、二人の否定的状況に対する詠みかたの違いを考察しました。さらに、述懐歌に表現された身の嘆きを現代でいう「病み」と捉え、二人の述懐歌の詠みかたと生い立ちの関係から「病み」の違いを考察しました。その結果、清輔の「病み」は社会の中での自分の立場や他人との関係に対してであり、自尊心の高さから自分を傷つけないようにすること、俊成の「病み」は運命の前での無力な自分に対してであり、沈淪に陥っている自分自身を強く認識し感傷に浸ることである、という結論に至りました。卒論の執筆にあたり、熱心にご指導くださった舟見先生と、貴重な意見をたくさんくださったゼミの皆さんに心から感謝しています。



宮沢賢治の描く世界 —賢治童話における色彩語—

● 文学部国文学科4年 U・R

卒業論文では、宮沢賢治童話における色彩語を手掛かりに、彼の世界観や思想について検討しました。他の作家の作品に比べて賢治作品には色の種類や数が多く、特定の色を上位に位置づけていることなどから、そこから賢治らしい童話の世界を探ることができるのではないかと考えたためです。文章心理学、日本古典文学、児童文学それぞれの分野の先行研究をもとに、色彩語から文学作品をみることの意味について考察したのち、仏教的観点からみる白い花と、色聴共感覚によるものと思われる色のついた音に焦点を当てて研究をしました。賢治が意図して他の色より上位のものとして描いた白い花は、泥の中から出ても泥に染まらない白蓮華を連想させることから、古典文学と同様に賢治童話における白も聖なる色であり、他の色を越えた唯一無二の色であると言える結論づけました。共感覚に関しては、対象となる色のついた音の数が少なかったものの、やはり賢治の特異な感覚が彼の自由で独特な表現につながっているということがわかりました。主に賢治の仏教観から成り立った世界は、彼の共感覚と心象スケッチによって彼らしい比類なき表現となって表れていると言えると思います。ご指導くださった棚田先生には心から感謝しております。



卒業論文題目の一部

田中靖彦ゼミ

- 「桃花源記」における桃の役割
- 「補江総白猿伝」における白猿のイメージ
- 『聊斎志異』の異類婚姻譚の特

池田三枝子ゼミ

- 巫女に求められた力 —アメノウズメを中心に—
- 貴種流離譚の文学性
- 笠女郎歌群研究

舟見一哉ゼミ

- 実践女子大学所蔵「源氏物語古註釈書」の分析 —黒墨註が「紹巴抄」である可能性—
- 『和泉式部集』の恋歌における表現と想い —副助詞「さへ」を用いた技巧—
- 天理図書館蔵 伝藤原定家筆『源氏物語』「野分」の書写者はだれか —定家仮名遣から読み解く—

大橋直義ゼミ

- 『宝蔵絵詞』と熊野・稻荷信仰
- 後白河法皇と大原御幸 語られる側の論理
- 日本中世の仏伝 —「釈迦の本地」における親子関係—

佐藤悟ゼミ

- 「畦舎重四郎」の研究
- 上田秋成「菊花の約」の研究
- 「仮名手本忠臣蔵」の研究

棚田輝嘉ゼミ

- 宮沢賢治の描く世界 —賢治童話における色彩語—
- 赤い「尾つぼ」を追って —室生犀星「蜜のあはれ」論—
- 聖地巡礼 —現代アニメにおける地方を巡って—

ブルナ・ルカーシュゼミ

- 内省する男たち —中島敦作品における主人公像
- 被害者か加害者か —江戸川乱歩が描く女性
- 文学と農業 —宮沢賢治作品における農民の姿

大原祐治ゼミ

- 病を患う作家が文学で表現したこと —北條民雄論—
- 「新ハムレット」を探る —戦時下における太宰版ハムレット—
- 森見登美彦作品における横断的特性 —人物と京都—

山田里奈ゼミ

- ディズニープリンセスにおける性格と言葉遣いの関係
- 若者における程度表現とその分析 —「めっちゃ」「まじ」「超」に着目して—
- 室町時代から2000年までの接頭辞「お」の敬語研究 —美化語に着目して—

福嶋健伸ゼミ

- 「不思議の国のアリス」の飲食物に関する訳語の変遷から外来語の定着時期を推定する —1955年以前は全て「牛乳」だが1971年以降は全て「ミルク」—
- 優秀な作文は読点を打つ位置を絞ることで主題を表す「は」の後に機械的に読点を打つことはない —作文コンクールの受賞作品と国語教科書の比較—
- 熊本県熊本市の進行相を表すヨル・トルの使い分け —1人称主語かどうかや配慮の有無での使い分けはない—

山内博之ゼミ

- 接続助詞「ケド」の機能に関する研究 —話し手と聞き手の観点から—
- 「無理」の新用法に関する研究
- 「内緒にする」「秘密にする」「黙っている」の使い分けに関する研究

Campus Life

学生生活



4月
入学式
オリエンテーション
授業開始



5月
懇親会
クラス面談
文学散歩

6月
体育祭
公開講座



7月
大学院生前期研究発表会
前期特別講演会
前期試験



8月
夏期休業開始
卒論ゼミ発表・ゼミ旅行



9月
夏期休業終了
後期授業開始

10月

11月
常盤祭(学園祭)
後期特別講演会



12月

大学院生後期研究発表会
卒業論文提出
冬期休業開始



1月
授業再開
後期試験
授業終了

2月

3月

卒業式・謝恩会



After Graduation

卒業後の進路

経済状況の多少の明るさが語られたりしていますが、業種・業態による異なりは依然として続いています。企業の採用活動の開始時期も見直されています。その意味で、女子大を含めた四年制大学の就職率は予断を許さない状況が続いています。ただ、本学はキャリア・生活支援課をはじめとする手厚い指導・助言体制を整えています。また、2014年4月の渋谷キャンパス移転にともなって、よりアクティブな就職活動が行えるようになっていきます。

過去3年間の主な就職先一覧 ※順不同

サービス業

- 学校・専門学校 学校法人専修大学 松戸中学校・高等学校、学校法人野田鎌田学園、埼玉県教育委員会、鳥取県教育委員会、茨城県教育委員会、葛飾区教育委員会、東京都教育委員会、学校法人実践女子学園、学校法人松永学園 カミメ幼稚園、(株)ディー・エヌ・エー 中央高等学院
- 非営利団体(政治・経済・文化団体) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
- 病院・医療・医療・保健衛生 公益財団法人東京都予防医学協会、武蔵新成歯科、(独)地域医療機能推進機構(JCHO)、IMSグループ(板橋中央総合病院グループ)、医療法人社団ジアイ会、医療法人社団メグミ会、医療法人社団霞山会 MYメディカルクリニック、上尾中央医科グループ、道玄坂加藤眼科、医療法人社団nico ニコデンタルクリニック、医療法人社団風林会
- 協同組合 会津コソバ農業協同組合(JA会津コソバ)、世田谷目黒農業協同組合(JA世田谷目黒)
- ホテル・旅館 (株)ミリアルリゾートホテルズ、ルートイングループ、(株)山の上ホテル、(株)ホテル新瀨、アパホテル(株)
- 学習塾・教育支援 ヒューマンアカデミー(株)、(株)ケイライン、(株)スプリックス、(株)リソー教育、(株)臨海、(株)長野自動車センター
- 冠婚葬祭 (株)テイクアンドキヴ・ニーズ、アルファクラブ武蔵野(株)
- 警備保障 (株)アール・エス・シー、共栄セキュリティーサービス(株)、総合警備保障(株)、東急セキュリティー(株)
- 娯楽・スポーツ施設・生活関連 東亜産業(株)
- 広告代理 (株)ライツアパートナーズ、(株)ワンスター
- 税理・会計・特許・経営コンサルタント (株)ダイレクトマーケティングミックス、(株)イツモ、(株)フルキャストホールディングス、カガヤキパートナーズ(株)、(株)インホールディングス、(株)フラットパートナーズ、(株)神奈中アカウンティングサービス、iビジネスパートナーズ(株)、国分ビジネスエクスパート(株)
- 福祉・福祉施設 日本年金機構、東京都国民健康保険団体連合会、(株)日本保育サービス(JPホールディングスグループ)、ロングライフホールディング(株) 東京本社、(株)グロース、(株)アズパートナーズ、(株)コペル、(株)ソーシエ、(株)ベネッセスタイルケア、(株)ヤサシイ手、(株)愛総合福祉、ウコウコヤオ(株)、(株)H.I.P. (株)jmais
- 物品レンタル・物品リース (株)OWL、(株)日本オフィスオートメーション、(株)アクティオ、コーユーレンティア(株)、新生コペルリース(株)
- 理美容・エステ・洗濯・浴場 (株)クリア、(株)シーズ・ラボ、(株)ビジョナリータンク、(株)福ミ
- その他 郵船コーディアルサービス(株)、JFE商事ビジネスサポート(株)、(株)マーベラス、(株)アットキャド、(株)IDA、(株)アクセル、(株)エイジェック、(株)ヒト・コミュニケーションズ、(株)マーキュリー、(株)グッドワークコミュニケーションズ、(株)ネオキャリア、(株)キャリアパワー、(株)NEW GATE、(株)アウトソーシングテクノロジー、(株)アックス、(株)ウルオブ・ワーク、(株)ウルテック、(株)エヌリンクス、(株)リライアブル、エイジェックグループ、パーソナルテンプスタッフ(株)、みずほビジネスサービス(株)、(株)ジョブズ、(株)Ling、ライクスタッフィング(株) 東京本社、(株)アキュート、日本コンピューター・センター(株)、日本ビルコム(株)、日本管財(株)、(株)スタッフサービス、(株)アルプス投研、(株)ワールドコーポレーション、(株)ステイブル、トーテックアメニティ(株)、NTTデータマネージメントサービス(株)、(株)シリアスアロサポート

情報通信

- 出版・新聞 (株)カスタムライブ
- インターネット関連 (株)サイバーエージェント
- 映像・TV番組・音楽製作配給 (株)ビビッド
- 通信 エクスコムグローバル(株)
- 電気・ガス・熱・水道供給 東京エコーサービス(株)、武州ガス(株)
- ソフトウェア・情報処理・情報 (株)DTS、(株)LainZ、(株)NSD、(株)Sharing Innovations、(株)アイエンター、(株)アイネット、(株)アプリコット、(株)アロートラストシステムズ、(株)クロステック、(株)トヨテック、(株)ラディアント・ソリューションズ、(株)東計電算、(株)日本システムコンサルタント、CVCF(株)、サービス&セキュリティ(株)、シアトルコンサルティング(株)、デジタル・インフォメーション・テクノロジー(株)、日本事務器(株)、日本情報システム(株)、(株)UFジャパン、(株)マイナビ、ユーザックシステム(株) 東京本社、富士ソフト(株)、(株)JOE、(株)アド・ビジネスコンサルタント(ABC)、(株)内田洋行ビジネスエクスパート、MS&AD事務サービス(株)、(株)JIC2C、(株)ニーズウェル、(株)BeForward、ヤマシシステム開発、日本アズベクトコア(株)、TDCソフト(株)

流通

- 百貨店・総合スーパー (株)京王百貨店
- 飲食料品・食品スーパー (株)公正屋、(株)三和、(株)庫ヤ、タイハイ(株)、(株)ピーターパン、(株)キャメル珈琲、(株)メルヘン、(株)東急ストア、オーケー(株)、サミット(株)
- 家具・建具・什器・家電・ホームセンター (株)ニトリ、(株)ディ・ポップス、(株)コスモネット 東京本社、(株)ビックカメラ、(株)ベルバーク、上新電機(株)
- レストラン・外食・給食 (株)アールディシー、(株)関西フーズ、C-United(株)、日本マクドナルド(株)
- 自動車販売・自動車部品 (株)千葉マツダ
- 繊維・衣服・靴・身の回り品 (株)イング、青山商事(株)
- その他(メガネ・薬局・書籍・スポーツ等) (株)クスリノアオキ、(株)セリア、ウエルシア薬局(株)、ベネリック(株)、(株)クスリ福太郎、(株)セキ薬品、田辺薬局(株)、(株)マキノ、(株)富士薬品、サンドラッググループ、(株)アイセイ薬局、(株)紀伊国屋書店、日本調剤(株)、(株)ビジョナリーホールディングス、(株)メガネット、アイングループ

商社

- 総合 ハルシシステム生活協同組合連合会
- 医薬・化学・化粧品・ゴム・プラスチック 日邦薬品工業(株)
- 建材・木材・再生資源 AGC硝子建材(株)
- 金属・鉱物・金属製品 JFE商事鉄鋼建材(株)、NX商事(株)
- 機械器具・OA製品 (株)システナ、(株)大塚商会、ケント照明(株)、ラディックス(株)、朝日電器(株)、扶桑電通(株)、(株)池田理化、ダイワボウ情報システム(株)、アイ・ティー・エックス(株)、関東いすゞ自動車(株)、(株)庚伸
- 食品・飲料 (株)シジジージャパン、(株)アエナ、LINDT & SPRUNGLI JAPAN (株)
- 繊維製品・衣服・身の回り品 (株)TSI、(株)ファーイーストカンパニー、ヤーマン(株)、(株)麻絲商会
- 農畜水産物・果物・卸売市場 (株)赤塚屋
- その他 (株)オザキ、三菱商事パッケージング(株)、朝日生命ビジネスサービス(株)、(株)チャーム

メーカー

- 化学・医薬・化粧品 (株)倉本産業、
- 印刷・印刷関連 協和オフセット印刷(株)、宝印刷(株)、駒田印刷(株)、野崎印刷紙業(株)
- パルプ・製紙・紙製品 (株)新和製作所
- 自動車・輸送機器 (株)旭洋工業製作所、シゲル工業(株)
- 食品・食料 (株)ヤツレン、(株)シャトレーゼ
- 繊維製品・衣料 (株)エム・アイ・ディー
- 電気機械・照明 (株)ディスコ、電子磁気工業(株)、(株)友伸エンジニアリング
- プラスチック製品 ニチアスウレタン(株)
- その他の製品 (株)備広、(株)メニコン

金融

- 政府系金融機関 (株)日本政策金融公庫
- 銀行・信託銀行 日本銀行、(株)千葉銀行、スルガ銀行(株)、(株)山梨中央銀行
- 信用金庫・信用協同組合 青梅信用金庫、青木信用金庫、瀧野川信用金庫、三島信用金庫、昭信信用金庫、巢鴨信用金庫、川口信用金庫
- 生命保険 第一生命保険(株)、日本生命保険相互会社
- 消費者・クレジット・投資 (株)オリエントコーポレーション、(株)ジャックス
- 損害保険 防衛省共済組合

不動産

- 不動産取引(建物・土地) 住友不動産販売(株)、大成有楽不動産販売(株)、(株)グッドコムアセット、三井不動産リアルティ(株)、スターツグループ、スタービタットハウス(株)
- 不動産賃貸(賃貸・管理) (株)ミニ城北、(株)東都不動産、ミライアス(株)

建設

- 建築・建設 (株)平成建設、(株)片山組
- 設備工事・プラント・内装 三建設工業(株)
- 土木・橋梁・造園・鉄骨 グリーンライフ産業(株)
- コンサルタント・設計事務所 (株)四門

公務

- 公務(地方) 宇都宮市役所、千葉県警察本部、旭市役所、座間市役所、勝浦町役場、榛東村役場、朝日村役場、三鷹市役所
- 公務(国家) 独立行政法人統計センター、防衛省 陸上自衛隊

輸送

- 倉庫・運輸 (株)JALスカイ、SBS古河物流(株)、(株)住友倉庫 東京本社、東京ロジファクトリー(株)
- 運輸・陸上 佐川急便(株)、相模エクスプレス(株)

芸能

- 芸能プロダクション (株)TRUSTAR、(株)ケテル

～学生たちの心のオアシス～キャリア・生活支援課の役割

キャリア・生活支援課では企業の情報提供だけではなく、一人ひとりの適性を探りながら、学生が自らの足で踏み出せるような支援をこころがけています。就職への不安、葛藤、悩みを軽減し、安心して前向きに歩むことへの道しるべとして、「学生たちの心のオアシス」になりたいと心をこめて支援しています。



OG's Voice

～先輩からのメッセージ～

- ① 卒論／修論のテーマ ② 就職先の仕事内容 ③ その仕事を選んだ理由
④ 大学で学んだことで、今活かされていること ⑤ 在学中での一番の思い出 ⑥ これからの展望

令和4年 卒業 O・Y

専攻／国語学 就職先／日本銀行金沢支店

①「石川県のアスペクト表現」―「書いちよる」と「書いとる」の分布― ②データ管理や統計作成のアシスタント業務など。③アルバイトの経験や授業内でのグループワークで、緑の下の力持ちとしてメンバーを支えることができる点が自分の強みだと思ったため、その力を最大限に活かせる仕事だと思い、選びました。また、日々変わりゆく地域経済、日本経済を支える業務に、私も携わりたいと強く思い、この仕事を選びました。④大学では、学部の枠にとらわれず、様々な分野の講義を履修したことで、各方面において、視野が広まりました。視野が広まったことによって、自分が今までは興味が高かったことに対しても魅力を感じるようになり、より深く知りたいという追従心が高まりました。

また、「継続力」も高めることができたと感じています。科目数も多く、演習授業など、初めての挑戦もあり最初は大変だと感じるものがたくさんありました。しかし回数を重ねる中で自分なりの方法を発見し、最後までやり遂げる大切さを学ぶことができました。最後まで継続する力は今も様々な場面で活かすことができていると思います。

⑤卒業論文制作です。制作に取り組み始めた時は、感染症の影響で今までは研究方法が異なっていたり、困難なこともたくさんある中で、どれだけ自分の作りたい論文に近づくことができるか、とても不安でした。しかし、大学生活で培った力を最大限に活かし、できないから諦めるのではなく、別の方法で挑戦したり、様々なアプローチを考えました。また、リモートではあったものの教授や同じゼミの履修生の皆さんにアドバイスをいただいたことも、大きな力になりました。そして最後には自分が思っていたよりも遥かに満足のいく仕上がりになっていると感じています。⑥責任をもって仕事をし、スキルを磨いていきたいと考えています。そして、自分自身でも自らの成長を感じられるまで努力していきたいです。また変化を恐れずに、それを前向きに捉えて仕事に取り組んでいきたいと思っています。



令和5年 卒業 S・M

専攻／日本語教育学 就職先／株式会社JALスカイ

①「後悔する」「悔やむ」「悔いる」の使い分けに関する研究 ②東京国際空港におけるJALの旅客サービス、およびステーションオペレーションの業務 ③私はもともと好奇心を刺激して新しい発見をくれる旅行が好きであり、毎日沢山の旅行客が訪れる空港での業務に興味を持っていました。そのため、今度は自らがお客様を安全で快適な旅に送る、サポートをする側になり、支えていきたいと思ったからです。④国文学科では、様々な時代の文学だけでなく、言語学、日本語教育学なども学べたため、視野が広がったと感じています。文学の授業では、文体を捉え、各時代の時代背景を踏まえて内容を分析していくことが大切でした。そのため、一つの文学を読み解く際には、ただ単に内容に沿うのではなく、物語が作られた背景を考え、多角的に分析を行うようになりました。これは、普段から物事を捉える際に活かされていると思います。また、ゼミで学んでいた日本語教育学では、類似表現の分析を行いました。そこでは、日本語が母国語ではない日本語学習者に向けて、いかに分かりやすく伝えられるかを考えました。そのため、普段から相手に正確な言葉で分かりやすく伝えることを心掛けるようになり、今も様々な場面で活かすことができていると思います。⑤二つあります。一つ目は、卒業論文制作です。卒業論文では、「後悔する」「悔やむ」「悔いる」の使い分けの研究をしました。執筆を始めた頃は、

三語の違いを上手く説明することができず、苦戦していました。そんな中でも、諦めずに何度も向き合い、教授にお力添えをいただきながら、納得するまで分析を行っていくうちに、少しずつ違いを見つけてことができました。執筆を終える頃には、日本語の奥深さや美しさを感じるとともに、大きな達成感がありました。二つ目は、部活動です。大学1年次から約4年間、アカペラ部の「JAC」の一員として活動しました。音楽未経験であることから、入部当初は不安でいっぱいでした。しかし、引退を迎える頃には、部員全員で力を合わせて一つの物を作り上げる楽しさ、4年間やり遂げた事への達成感がいっぱいになり、私にとって大切な思い出になりました。⑥常に向上心を持って自ら学ぶことを大切にしたいです。就職先で仕事をこなしていく中で、自分に足りないものを感じる場面はこの先沢山あると思います。そのような時でも、常にもっと良くなるためにはどうしたらよいのかを考え、行動していきたいです。そして、新しいことを積極的に学び、自分自身の知識として積み重ね、成長していきたいです。



令和6年 卒業 Y・A

専攻／近現代文学 就職先／日本年金機構

①女性が持つ強さ―有川浩「図書館戦争」シリーズをめぐる ②最初は年金事務所に配属になり、年金の給付や保険料の徴収、年金が適用されるかの調査を始め、お客様の相談対応など年金に関わる様々な業務を行います。③私は多くの人々の生活に関わる仕事に就きたいという考えから、公務員や独立行政法人を中心に就職活動をしていました。その中でも、日本年金機構は、老後に受け取る年金だけではなく、障害年金や遺族年金など様々な事情を抱えた人にも寄り添える仕事だと感じたため、志望しました。④国文学科の授業では、小説などを読んで自分の抱いた考えを言語化して他人に伝えるという機会が多くありました。この経験は現在、日常の様々な場面で活かされていると感じています。また、就職活動をしている時は、面接などで自分の考えていることや自分の経験を面接官に分かりやすく伝えるということが必要であったため、自分の考えを言語化するという大学で得た学びを十分に活かすことができました。⑤在学中一番の思い出は、サークル活動です。私の入学以前は存在したソフトテニス部を復活させ

たのですが、創部の手続きや部員を集めることは非常に大変でした。しかし、実践女子中学・高校のソフトテニス部の顧問の先生や学生総合支援センターの職員の方々の支えにより無事に活動を開始できました。私自身はあまり活動を計画することはできませんでしたが、後輩に引き継いで部が成長していることも含めて、私にとってソフトテニス部の設立は在学中の心に残る思い出になっています。⑥年金に関する知識を深めていき、お客様は勿論、先輩や同僚、後輩など多くの人に信頼されるような仕事ができる人になりたいと考えています。そのために、目の前のこと一つ一つに手を抜かず誠実な行動をできる人間として成長し、向上心を持って日々を送れるように励みたいです。



web掲載にあたり、プライバシーに配慮して、写真を加工しています。

実践女子大学文学部国文学科

〒150-8538 東京都渋谷区東1-1-49

TEL.03-6450-6857 FAX.03-6450-6858

実践女子大学ホームページ ▶ www.jissen.ac.jp



● 表紙

実践女子大学文芸資料研究所蔵

「土佐絵源氏物語 梅枝」

実践女子大学文芸資料研究所蔵

「土佐絵源氏物語 野分」

● 裏表紙

実践女子大学文芸資料研究所蔵

「土佐絵源氏物語 絵合」